

コール リリアス 8thコンサート

スロベニアトップクラスの響き

KGBL Chamber Choir

Ambrož Čopi

アンスロジュ チョピ

とともに

2026年

8月28日(金)

18:45開演 (18:15開場)

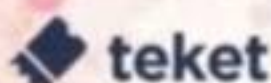
しらかわホール

名古屋市中区栄2-9-15
地下鉄「伏見」徒歩5分



全席自由 2,000円

チケットはこちらから→



コール リリアス 指揮 永 ひろこ

◆『木下牧子 アカペラ・コーラス・
セレクション』より

◆おかあさんコーラス大会2025の思い出

◆ア・カペラ外国作品

STARS (Ēriks Ešenvalds) 他

◆Ambrož Čopi 作品

Cantate Domino... omnis terra 他

KGBL Chamber Choir 指揮 Ambrož Čopi

Pomilui Mya (Andrej Makor)

Laudate Dominum, Omnes Gentes

(Tine Bec)

Soleil (Federica Lo Pinto)

Sine Sole Nihil Sum (Tadeja Vulc) 他

※演奏曲目は変更になる場合があります

主催 コール リリアス

後援 愛知県合唱連盟 朝日新聞社

作曲・指揮 Ambrož Čopi (スロベニア) アンブロジュ チョピ



スロベニアを代表する合唱音楽の第一人者。リュブリャナ音楽アカデミーで作曲を学び、数々の国内外コンクールで指揮者として高い評価を受ける。これまでに率いた合唱団とともに、国内外で数多くの優勝・受賞歴を誇る。

現在、リュブリャナ音楽・バレエ学校 (KGBL) にて合唱活動を指導し、若い作曲家や指揮

者の育成に尽力。彼の指導のもと、多くの新しい合唱作品が生まれ、世界各地で演奏されている。

作曲家としても活躍し、作品は複数のCDに収録され、国際的に出版・演奏されている。

2014年スロベニア最高峰の音楽賞「ガルス賞」を受賞。そのほか2016年「プレシェーレン基金賞」2024年「コジナ賞」「スロベニア共和国教育賞」など多くの栄誉に輝く。

また、世界各国の合唱コンクールや作曲コンクールで審査を務めるほか、講習会やマスタークラスの講師としても国際的に活動している。

KGBL室内合唱団



指揮者Ambrož Čopiのもと、リュブリャナ音楽・バレエ学校 (KGBL) の約40名の若手歌手で構成される合唱団である。高度な発声技術の向上と幅広い合唱レパートリーの探究に取り組み、質の高い演奏を追求している。近年はLojze LebičやTadeja Vulcをはじめとする著名な作曲家の作品を委嘱・初演し、スロベニア国内外で現代合唱音楽の普及に大きく貢献している。

国内外の数々のコンクールで多数の受賞歴を持ち、2016年モスクワ国際合唱コンクールでのグランプリや、2017年トロサ国際合唱コンクールでの部門優勝などの実績を誇る。さらに2019年コーク国際合唱祭で1位、2021年香港世界合唱祭金賞、2023年には複数の金賞と総合優勝「Choir of the World」を受賞した。

ヨーロッパおよびアジア各地の音楽祭や演奏ツアーに積極的に参加し、国際的な評価を高めているほか、オーケストラと共演してモーツァルト『レクイエム』などの大作にも取り組んでいる。指揮者コンクールやマスタークラスでもモデル合唱団を務めるなど教育的活動にも力を入れており、これまでに『Credo』『Timeless』『Ubi caritas et amor』の3枚のCDを発表している。

指揮 永 ひろこ



名古屋市出身。愛知県立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。声楽、バロック歌唱法、合唱指揮法を学び合唱指導者として活動し、楽曲の様式に基づいた演奏スタイルと合唱で可能な新たな舞台表現の双方を追究し多数の演奏会を企画・指揮。新実徳英、信長貴富、横山潤子をはじめとした作曲家による新作合唱作品初演。東京国際合唱コンクールユース部門・現代音楽部門・同声合唱部門金賞、声楽アンサンブルコンテスト全国大会一般部門第1位など数々のコンクールにて上位入賞に導く。令和4年豊田市青少年育成功労賞、東京国際合唱コンクール2023において最優秀指揮者賞受賞。

現在、豊田市少年少女合唱団、コール リリアス、コール・フリュッセ、おばたコーラス指揮者、名古屋大学医学部混声合唱団ヴォイストレーナー、ジュニアクワイア浜松音楽監督を務める。愛知県立芸術大学、金城学院大学、豊田地域看護専門学校非常勤講師。J C D A日本合唱指揮者協会会員。

コール リリアス



1998年名古屋市東区を拠点に「子育てしながら歌える合唱団」として発足。これまでに7回の単独コンサートを開催。2009年の10周年記念コンサートでは新実徳英氏に曲を委嘱し『愛と慈しみと』を初演。2014年の15周年記念コンサートでは大谷研二氏を客演指揮に迎える。2019年の20周年記念コンサートでは信長貴富氏の作品でプログラムを組み『yes』を委嘱初演した。2023年の25周年記念コンサートでは松下耕氏を客演指揮に迎えた。

教会でのミニコンサートやハンガリー・ブロムジカ女声合唱団歓迎演奏などに出演。また、エーヴィゲ・ハルモニーの一員として2013年1月ウィーン楽友協会大ホールで開催された新春コーラスコンサート、2023年3月カーネギーホールで開催されたニューヨーク合唱フェスティバルに出演。

2025年全日本おかあさんコーラス全国大会にて6度目となるひまわり賞を受賞。

発足当時から透明感のあるハーモニー作りを目指す中で、メンバー自身が歌い手・母親・女性としての成長を見いだせるように努めている。

お問合せ

【Mail】 chorlilias.concert@gmail.com

【Web】 <https://chorlilias.net/>



← X (旧Twitter)

Instagram →



※未就学児の入場はご遠慮ねがいます
※出演者への贈り物、
花束はご辞退申し上げます